

報告第20号

平成29年度めむろ新嵐山株式会社の経営状況について報告の件
地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、平成29年度めむろ新嵐山株式
会社の経営状況について報告するものであります。

平成30年6月22日提出

芽室町長 宮 西 義 憲

平成29年度めむろ新嵐山株式会社の経営状況について

1 第17期営業報告書

- (1) 第17期事業報告書
- (2) 貸借対照表
- (3) 損益計算書
- (4) 販売費及び一般管理費内訳書
- (5) 株主資本等変動計算書
- (6) 監査報告書
- (7) 第18期事業計画書
- (8) 第18期予算書

2 経営分析

- (1) 月別宿泊者数及びスキー場利用者数の推移
- (2) 年別宿泊者数及びスキー場利用者数の推移
- (3) 営業分析

第 17 期 営 業 報 告 書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

河西郡芽室町中美生 2 線 4 2 番地

めむろ新嵐山株式会社

第 1 7 期事業報告書

自 平成 2 9 年 4 月 1 日

至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

当社は、芽室町最大の観光施設であり、町民の健全なレクリエーションを推進するために設けられた「新嵐山スカイパーク」の一角を管理・運営するため、芽室町 100%出資により、平成 14 年 3 月 6 日に設置され、同年 4 月 1 日より事業を開始し、実質的には今期が 16 年目となっております。

宿舎部門におきまして、宿泊収入は 11 月が減額実績となりました以外は、団体受注及びネット受注による個人客が伸長となり、特に 1 月の冬季高校総体アイスホッケー大会の帯広の森開催による東北高校チームの連泊実績が大きく、年間宿泊客数は 6,936 名、対前年 968 名増となりました。また、客室内無線 LAN「フリーWi-Fi」の設備拡張を行い、時代に対応した環境整備を実施しました。

レストラン収入ではメニュー改定の効果があり、各月伸長しての実績となりました。また、宴会関係でも地元客から料理のご好評を頂き順調に伸長となり、特に町内会や敬老会などのお届け弁当の実績などの受注増が収益の要となりました。

スキー場収入では、シーズン券早割販売も増販確保となり、降雪にも恵まれスキー場来場者増によりリフト乗降客数も 481,174 名、対前年 10,016 名の増、レストラン部門も連動しての伸長となりました。

以上のことから、宿舎部門年度末売上 104,825 千円、対前年 12,773 千円の増、スキー場、指定管理料、牧場管理費を含めた全社売上は 216,102 千円、対前年 18,129 千円の増となりました。

収支につきましては、経費の圧縮に努めてまいりましたが、フロント係員及び清掃係員の補充などによる固定費の上昇、変動費においても電気料金の上昇や重油使用量の増加など水道光熱費の上昇が大きく、営業利益減少の要因となり、営業利益 1,910 千円の確保、営業外収益を加えた経常利益は 3,940 千円の計上となりました。

芽室町民をはじめ道内外の大勢のお客様に感謝すると共に、お支え頂きました新あらし山友の会会員皆様にも心より感謝申し上げます。

(2)貸借対照表

めむろ新嵐山 株式会社

貸借対照表

代表者 宮西 義憲

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	前 期 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産	(54,312,604)	(98.9)	(61,408,037)	(97.2)
現金及び預金	49,464,571	90.0	55,438,780	87.7
売掛金	2,908,432	5.3	3,412,860	5.4
たな卸資産	1,083,114	2.0	1,921,487	3.0
前払費用	112,240	0.2	104,910	0.2
立仮替払金	214,247	0.4	0	0.0
仮払金	530,000	1.0	530,000	0.8
II 固 定 資 産	(625,195)	(1.1)	(1,778,375)	(2.8)
有形固定資産	(625,195)	(1.1)	(1,778,375)	(2.8)
車両運搬具	5	0.0	1	0.0
工具、器具及び備品	583,122	1.1	1,778,374	2.8
一括償却資産	42,068	0.1	0	0.0
無形固定資産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
投資その他の資産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
III 繰 延 資 産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
資産の部合計	54,937,799	100.0	63,186,412	100.0

(単位:円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債	(15,768,589)	(28.7)	(20,995,885)	(33.2)
買掛金	2,339,440	4.3	2,329,129	3.7
未払掛金	2,088,165	3.8	2,604,478	4.1
未払法人税等	7,858,984	14.3	12,363,531	19.6
未払消費税等	651,600	1.2	589,000	0.9
未払人費税	2,788,900	5.1	2,380,600	3.8
前受金	41,500	0.1	22,000	0.0
預り金	0	0.0	707,147	1.1
II 固 定 負 債	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
負 債 の 部 合 計	15,768,589	28.7	20,995,885	33.2
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本	(39,169,210)	(71.3)	(42,190,527)	(66.8)
1. 資 本 金	30,000,000	54.6	30,000,000	47.5
2. 資 本 剰 余 金	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
3. 利 益 剰 余 金	9,169,210	16.7	12,190,527	19.3
(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	9,169,210	16.7	12,190,527	19.3
繰 越 利 益 剰 余 金	9,169,210	16.7	12,190,527	19.3
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
III 新 株 予 約 権	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
純 資 産 の 部 合 計	39,169,210	71.3	42,190,527	66.8
負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	54,937,799	100.0	63,186,412	100.0

(3) 損益計算書

めむろ新嵐山 株式会社

損益計算書

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	前 期 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比
I 売上高	(197,972,251)	(100.0)	(216,102,231)	(100.0)
売上高	197,972,251	100.0	216,102,231	100.0
II 売上原価	(31,624,539)	(16.0)	(36,820,257)	(17.0)
期首たな卸高材店機計高益	1,066,907	0.5	1,083,114	0.5
仕入高食売飲料機計高益	26,537,438	13.4	31,647,849	14.6
仕入高自販機計高益	1,728,758	0.9	1,755,156	0.8
仕入高自販機計高益	2,885,929	1.5	3,839,400	1.8
仕入高自販機計高益	488,621	0.2	416,225	0.2
仕入高自販機計高益	32,707,653	16.5	38,741,744	17.9
期末たな卸高益	1,083,114	0.5	1,921,487	0.9
売上総利益	166,347,712	84.0	179,281,974	83.0
III 販売費及び一般管理費	(164,994,261)	(83.3)	(177,371,650)	(82.1)
販売費及び一般管理費	164,994,261	83.3	177,371,650	82.1
営業利益	1,353,451	0.7	1,910,324	0.9
IV 営業外収益	(6,061,650)	(3.1)	(2,030,270)	(0.9)
受取利息	27,289	0.0	31,234	0.0
雑収入	6,034,361	3.0	1,999,036	0.9
V 営業外費用	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
経常利益	7,415,101	3.7	3,940,594	1.8
VI 特別利益	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
VII 特別損失	(693,000)	(0.4)	(0)	(0.0)
役員退職金	693,000	0.4	0	0.0
税引前当期純利益	6,722,101	3.4	3,940,594	1.8
法人税、住民税及び事業税	655,774	0.3	919,277	0.4
過年度法人税等	-305,909	-	0	0.0
当期純利益	6,372,236	3.2	3,021,317	1.4

めむろ新嵐山 株式会社

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
当 費	89,135,975	45.0	91,589,898	42.4
手 育 費	16,933	0.0	14,833	0.0
教 員 旅 費	213,061	0.1	306,487	0.1
宣 配 費	2,053,881	1.0	1,493,249	0.7
送 達 費	3,974	0.0	2,920	0.0
促 進 費	554,764	0.3	800,918	0.4
手 図 費	2,488,414	1.3	1,993,771	0.9
報 酬 費	91,878	0.0	94,358	0.0
員 報 賞 利	360,000	0.2	360,000	0.2
業 員 福 生 費	3,586,511	1.8	9,367,914	4.3
定 業 員 福 生 費	11,073,477	5.6	11,731,822	5.4
厚 被 服 費	566,297	0.3	571,681	0.3
減 償 却 費	207,796	0.1	170,739	0.1
一 却 費	244,760	0.1	327,820	0.2
修 繕 費	807,619	0.4	821,113	0.4
事 務 用 品 費	1,927,096	1.0	1,846,585	0.9
通 信 費	817,515	0.4	872,986	0.4
水 道 税 費	1,033,322	0.5	1,029,504	0.5
租 税 公 課 費	24,148,098	12.2	28,009,393	13.0
接 待 費	396,900	0.2	273,800	0.1
保 險 費	150,259	0.1	78,656	0.0
備 品 消 耗 費	1,451,598	0.7	1,295,139	0.6
諸 車 費	5,408,550	2.7	5,405,558	2.5
施 設 費	576,449	0.3	592,399	0.3
支 持 費	5,119,273	2.6	5,835,052	2.7
報 酬 費	9,030,636	4.6	8,469,281	3.9
支 費	0	0.0	653,171	0.3
雑 費	1,995,476	1.0	2,267,493	1.0
合 計	1,533,749	0.8	1,095,110	0.5
合 計	164,994,261	83.3	177,371,650	82.1

たな卸資産の計算内訳

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
商 品	1,083,114	0.5	1,921,487	0.9
合 計	1,083,114	0.5	1,921,487	0.9

株主資本等変動計算書

めむろ新嵐山 株式会社

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで

	前 期 額 (円)	決 算 額 (円)
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	30,000,000	30,000,000
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>30,000,000</u>	<u>30,000,000</u>
2. 利 益 剰 余 金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	2,796,974	9,169,210
当期変動額		
当期純利益	6,372,236	3,021,317
当期末残高	<u>9,169,210</u>	<u>12,190,527</u>
その他利益剰余金合計		
当期首残高	2,796,974	9,169,210
当期変動額		
当期純利益	6,372,236	3,021,317
当期末残高	<u>9,169,210</u>	<u>12,190,527</u>
株主資本合計		
当期首残高	32,796,974	39,169,210
当期変動額		
当期純利益	6,372,236	3,021,317
当期末残高	<u>39,169,210</u>	<u>42,190,527</u>
II 評価・換算差額等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
III 新株予約権		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
純資産の部合計		
当期首残高	32,796,974	39,169,210
当期変動額		
当期純利益	6,372,236	3,021,317
当期末残高	<u>39,169,210</u>	<u>42,190,527</u>

個別注記表

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月 31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産
定額法又は旧定額法を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 3,717,841円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 600株

以上

以上の通り御報告申し上げます。

平成30年6月11日

めむろ新嵐山 株式会社

代表取締役 宮 西 義 憲

取 締 役 齊 藤 明 彦

取 締 役 紺 野 裕

取 締 役 安 田 敦 史

取 締 役 相 馬 光 明

監査報告書

私たち監査役は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第17期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその付属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しくしているものと認めます。
- 二 取締役の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

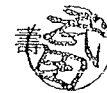
(2) 計算書類及びその付属明細書の監査結果

計算書類及びその付属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成30年6月11日

めむろ新嵐山株式会社

監査役 武田 清



監査役 菅原 庸



第18期事業計画書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

第17期の事業報告をふまえ、第18期事業計画を申し上げます。

日本経済の指標であります平均株価も安定期に入り、国内経済は大手企業を中心に収益改善がなされる一方、原油産出国の採掘協調、イスラエル政情不安の影響を受け原油価格上昇により重油、軽油及びガソリン価格に反映され原材料消耗品価格は上昇の一途にあります。加えて人材確保の観点では人口減少の中、大手企業に人材が集中し、地方中小企業は慢性的な人材不足であり、これらのすべてがコスト負担となり企業体力消耗の要因になろうとしております。

一方、北海道では外国人宿泊客増加による国内国外ホテルチェーン運営会社によるホテル建設が進み外国人の増加が加速し、とち帯広空港に於きましても2社運航による増客、高速道路に於きましても延伸され、観光客の往来も増加の一途であり明るい材料となります。

第17期は無料Wi-Fiの客室内への拡張、「町民第一主義」を基調とした商品造成及びメニュー開発などの徹底により、芽室町民をはじめ十勝管内のお客様に支えられ収支におきまして収益確保となりました。

このことから第18期も基本路線の継続により、一層のサービス強化に邁進してまいります。また、地元食材を取り入れた料理の提供により喜ばれるメニュー開発、食づくりを強化いたします。

宿舎部門は客室ネット販売を重点に増加を図ります。また、ホームページによる情報発信により告知活動を行い宿泊研修会、帯広の森競技参加者、スポーツ合宿及び各種団体宿泊の取り込みを実施してまいります。宴会は地元密着営業を基とし町内会、クラス会、老人会、地域部会及び企業行事など「食」を中心にレストランと共に展開してまいります。

スキー場に於きましても安全第一を基本として、シーズン券早割販売、管内小中高学校を中心にスポーツ店などへの営業を引き続き強化するとともに、めむろスキースクール様、少年団様のご協力をいただきながら集客に努めるとともに、めむろスキーパトロール隊のご協力を頂き安全確保に努めてまいります。

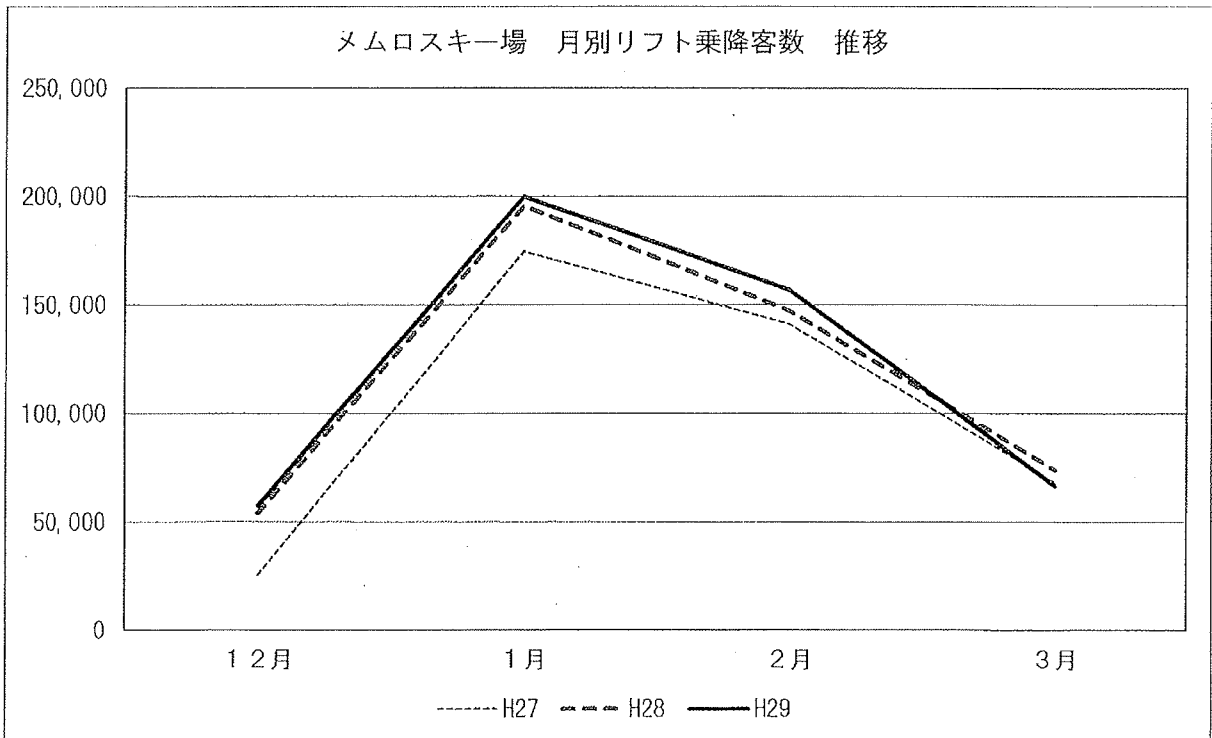
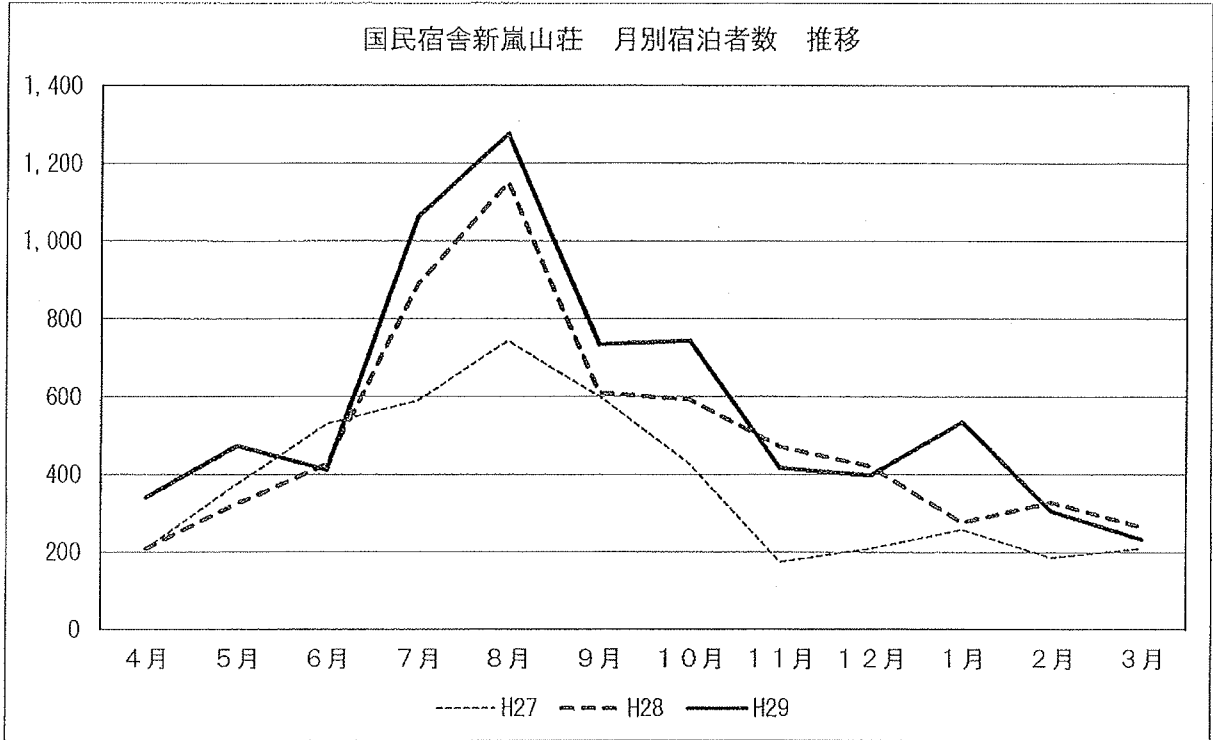
今期も役職員が一丸となり積極的な営業を展開するとともに、お客様の声を積極的に取り組み「町民第一主義」のもとサービス向上に努めてまいります。

損益計算書(第18期計画)

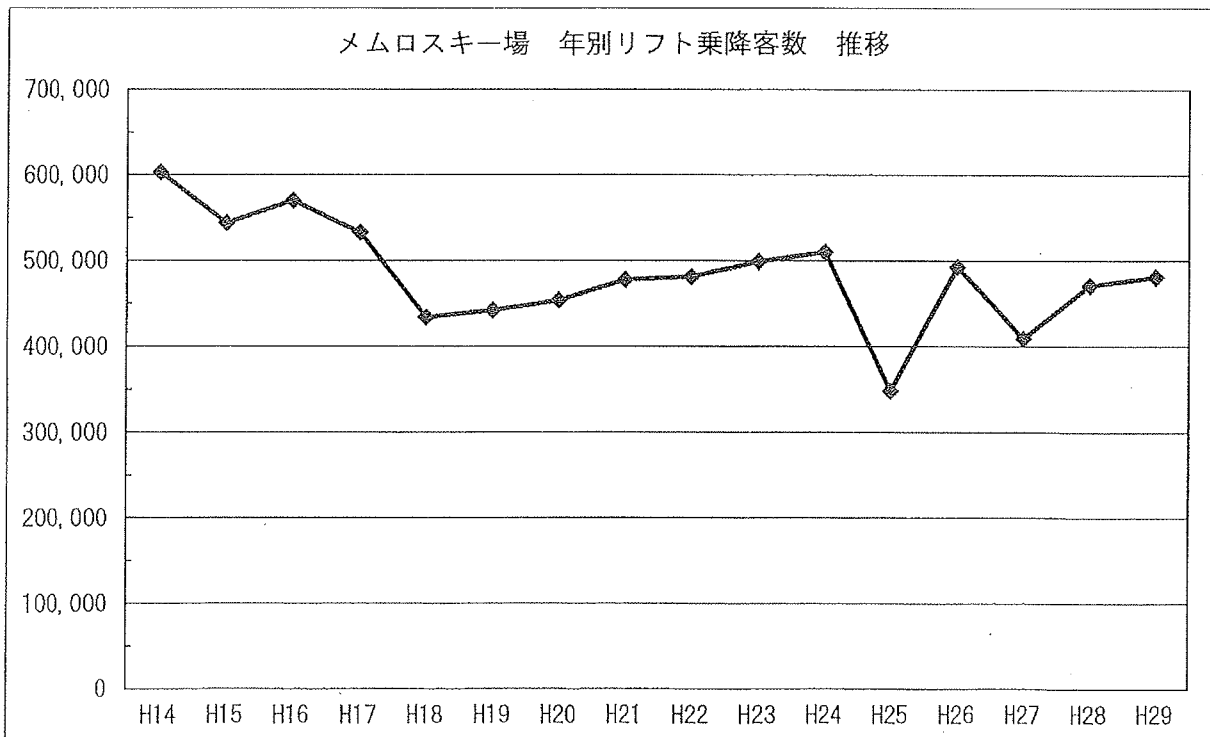
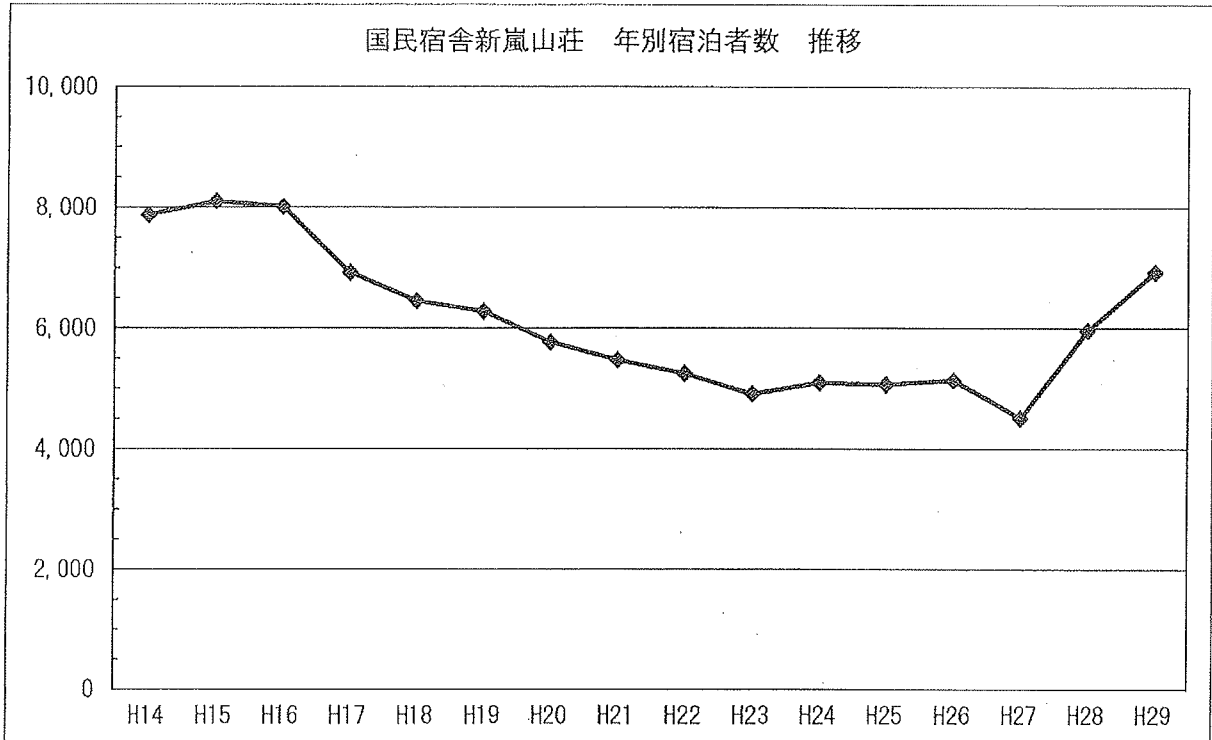
単位:千円

区 分	第14期 (26年度)	第15期 (27年度)	第16期 (28年度)	第17期 (29年度)	第18期 (30年度)	備考
売上高	207,956	193,612	197,972	216,102	220,675	
宿舎部門収入 (宿泊者数)	100,964 (5,145)	91,045 (4,515)	92,053 (5,968)	104,825 (6,936)	107,970 (7,146)	
スキー場部門収入 (リフト利用者数:人)	47,864 (493,006)	39,925 (409,594)	43,669 (471,158)	45,851 (481,174)	47,227 (495,607)	
キャンプ場・公園部門収入	2,494	2,769	2,351	0	0	
キャンプ場収入	2,494	2,769	2,351	0	0	
公園管理収入	0	0	0	0	0	
指定管理委託料	38,585	41,519	41,519	46,724	46,724	町からの委託料
牧場管理部門収入	18,049	18,354	18,380	18,702	18,754	町からの委託料
売上原価	37,339	33,961	31,625	36,820	36,820	
宿舎原価	37,339	33,961	31,625	36,820	36,820	原材料
販売費及び一般管理費	167,822	167,096	164,994	177,372	179,300	
宿舎部門	90,208	90,803	86,964	100,187	101,063	
人件費	59,328	62,702	59,820	70,606	71,316	
各種経費	30,880	28,101	27,144	29,581	29,747	
スキー場部門	41,731	28,103	42,944	45,201	45,507	
人件費	18,421	11,417	20,257	20,789	21,002	
各種経費	23,310	16,686	22,687	24,412	24,505	
キャンプ場・公園部門	20,307	18,391	17,953	13,891	14,485	
人件費	9,095	9,071	8,876	5,337	5,390	
各種経費	11,212	9,320	9,077	8,554	9,095	
牧場管理部門	14,686	17,038	15,575	16,753	16,905	
人件費	14,278	16,980	15,410	16,531	16,681	
各種経費	408	58	165	222	224	
共通部門	890	12,761	1,558	1,340	1,340	
役員報酬等	736	12,502	1,313	1,013	1,013	
減価償却費	154	259	245	327	327	
営業利益	2,795	△ 7,445	1,353	1,910	4,555	
宿舎部門	△ 26,583	△ 33,719	△ 26,536	△ 32,182	△ 29,913	
スキー場部門	6,133	11,822	725	650	1,720	
キャンプ場・公園部門	△ 17,813	△ 15,622	△ 15,602	△ 13,891	△ 14,485	
牧場管理部門	3,363	1,316	2,805	1,949	1,849	
共通部門	37,695	28,758	39,961	45,384	45,384	
営業外収益	1,924	1,583	6,062	2,030	2,030	
宿舎部門	960	525	911	1,089	1,089	切手販売手数料ほか
スキー場部門	931	794	913	904	904	テナント家賃ほか
キャンプ場・公園部門	0	0	6	6	6	散策道休憩所電気料
共通部門	33	264	4,232	31	31	受取利息
雑損失	0	0	0	0	0	
経常利益	4,719	△ 5,862	7,415	3,940	6,585	
特別損失	920	0	693	0	0	
法人税等	645	180	350	919	0	
当期利益	3,154	△ 6,042	6,372	3,021	6,585	

(1) 月別宿泊者数及びスキー場利用者数の推移



(2) 年別宿泊者数及びスキー場利用者数の推移



(3) 営業分析

第17期（平成29年度）めむろ新嵐山株式会社 営業分析

1. 宿泊

営業日数	365日
宿泊売上高	44,204,576円
宿泊者数	6,936人
平均宿泊者数 (人/日)	19.0人
平均単価 (円/日)	6,373円
定員稼働率 (61名)	31.2%

2. スキー場

営業日数	93日		
スキー場売上高	45,850,807円		
乗降者数	481,174人	D	416,989人
		N	64,185人
平均乗降者数 (人/日)	5,173.9人		
平均単価 (円/日)	493,019円		

3. 利用者の地域別割合

	芽室町内	十勝管内	北海道内	北海道外 (国外含む)	合計
宿泊	753人 10.9%	890人 12.8%	3,061人 44.1%	2,232人 32.2%	6,936人 100.0%
宴会	4,050人 43.7%	2,822人 30.4%	313人 3.4%	2,085人 22.5%	9,270人 100.0%
キャンプ場	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

4. 部門別営業収支

	宿舎	スキー場	公園 キャンプ場	牧場	共通	合計
売上高	104,825,344	45,850,807	0	18,701,850	46,724,230	216,102,231
売上原価	36,820,257	0	0	0	0	36,820,257
売上総利益	68,005,087	45,850,807	0	18,701,850	46,724,230	179,281,974
販売費及び 一般管理費	100,185,412	45,200,484	13,891,769	16,752,994	1,340,991	177,371,650
営業利益	▲ 32,180,325	650,323	▲ 13,891,769	1,948,856	45,383,239	1,910,324
営業外収益	1,089,159	904,197	5,556	0	31,358	2,030,270
特別損失	919,277	0	0	0	0	919,277
経常利益	▲ 32,010,443	1,554,520	▲ 13,886,213	1,948,856	45,414,597	3,021,317